春さん(柳水)は、ロザリオビー 山本葡萄園の代表・山本道明の代表・山本道時の衝撃は忘れられない」 なかった。だから、このロザ の味を超える品種に巡り合え いたネオマスカッ ンコとの出合いをこう振り オビアンコを初めて食べた 自分でも白ブド

でからは理想のブドウを追い育った山本さん。農園を継い 幼少期から父の背中を見て

> に果梗(果実と枝をつなぐ部したブドウ。樹勢が強く、特 耕作面積で多くの果実を収穫 台風がきても実を落とさない 分)がしっかりしているため、 できるのも強みの一つ。 たくましい果樹です。

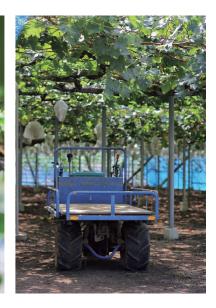
だったといいます。「成長すの道のりはとても険しいものの一言です。ただ、ここまでの実をつけた木々の姿は圧巻 の木は8~10月ごろが収穫山本さんが管理する11本の 期。合わせて約7000房も

するのに34年も費や ミができる病害)。これを克服 息子と二人で収穫に当たる

の瞳は今も少年のように輝い 「子どものころに

51(1976)年に山梨で誕生 少ない

終わるまでに寿命を迎えてしります。「経験を重ねていろります。「経験を重ねていろんな事を学んだけれど、学びんな事を学んだけれど、のは、何年たっても初めてののは、何年たっても初めてののは、何年だっても初めての まうよ」とおどけますが、そ けれど急がないと熟れすぎて 15分。それが7000房! 77歳の体には芯からこたえま 8時まで休みなく作業が続き 山本さん。毎日朝6時から夜 しつこい甘さになってしまう 「1房取るのに5分から



ロザリオビアンコ

「マスカットオブアレキサンドリア」と「ロザキ」。二つの名門の系譜を受け継いだ白ブドウのサ ラブレッド。皮まで食べられる大粒の果実が特徴で、一房のサイズは 400 ~ 800 g にもなる。 皮ごと弾ける果実からは、強い甘みと穏やかな酸味の、上品で芳醇な果汁が口いっぱいに広がる。

この白ブドウは毎年のように新しいことを教えてくれる」

広報ましき 令和7(2025).11 広報ましき 令和7(2025).11